

第4回 湧別川河川整備計画検討会 議事要旨

日時：平成22年8月19日（木） 9:30～10:20

場所：遠軽町保健福祉総合センター げんき 21

委員：外来種に関する追記について「今後の分布拡大」とあるが、ニジマスやウチダザリガニなどの既に確認情報がある外来種に限定されているように見える。今後、ブラウントラウト等の侵入も考えられるため、「新たな侵入」という言葉も加えたほうが良い。

委員：上流域では釣りのイベントのためにニジマスを放流していた経緯があるが、「新たな侵入を防ぐ」とは、ニジマスの放流も規制するという意味か？

委員：まだ確認されていない種の新たな侵入という意味である。

委員：ニセアカシア等の植物も新たな侵入として問題となっているので留意すること。

事務局：外来種については、河川管理者として河川水辺の国勢調査等により外来種の把握に努めているほか、調査結果の情報提供に努めている。
ニセアカシア等の植物については、河畔林の間伐の際に、優先して伐採する等の対応を行っている河川もある。

委員：「在来種」とは昔人間が持ち込んだ種類の動植物が含まれており、昔から自力で生息しているものは「自生種」という。在来種ではなく、自生種という言葉を使うべき。

事務局：住民からのご意見に共通する点は、管理区間にとらわれず流域一貫して川を管理してほしいという思いであり、重要なご指摘と考えている。
本整備計画の検討にあたり、北海道管理区間で検討中の河川整備計画とも調整を図っているが、引き続き情報交換や調整等により流域一貫の管理、整備を行っていきたい。

委員：モニタリングについても、北海道管理区間との連携を図り、流域一貫で行ってほしい。

委員：今回の意見の案への反映ぶりについては委員長一任とさせていただきたいがよろしいか。
(異議なし)

当検討会の役割は湧別川水系河川整備計画の策定にあたり意見を述べるものであるが、これまでの4回におよぶ検討会にてその役割を終えたものと思われる。今回をもって検討会を終えたいと思うがよろしいか。(異議なし)

事務局：今後、当検討会で頂いたご意見を踏まえ、整備計画（案）を作成していく。その後、整備計画（案）について北海道知事等に意見照会を行い、できるだけ早く整備計画を

策定したい。

以 上